

ふれあいの心がつまっています。



ぽけっと

2015 WINTER
第104号

野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

ふくしのつどいのぎ2014

11月 22日



お知らせ

ボランティア活動保険のお知らせ

第2回ひとりぐらし高齢者の交流会のお知らせ

野木町社会福祉協議会

ホームページアドレス <http://www.nogi-shakyo.or.jp>

ふくしのつどいのぎ2014

「ふくしのつどいのぎ2014」(町社会福祉協議会・町社会福祉ボランティア連絡協議会主催)が、平成26年11月22日、エニスホールで開催されました。式典では、日頃から社会福祉に尽力されている方々に表彰状ならびに感謝状が贈呈されました。式典終了後、佐藤英理さん・佐藤絵美さんによる「ピアノ弾き語りコンサート&トーク」が行われました。

ボランティア取材レポート 走辺 寿美子

佐藤英理さんによる「ピアノ弾き語りコンサート&トーク」

「風が吹いている～ 僕はここで生きていく～♪」

…突然、会場に響き渡った曲は、「いきものがたり」の「風が吹いている」。

その力強く、そして清々しい歌声に会場が静まり返った。パステルカラーの吹流しのようなドレスと花の髪飾りが似合う少女だ。その小さな体で迫りに満ちたピアノの弾き語りを披露する佐藤英理(ひらり)さんは、新潟三条市出身のシンガーソングライター。

英理さんは視神経低形成により生まれつき全盲の13歳。5歳からピアノを弾きながら歌い始め、老人ホームやイベントなどでコンサートをするようになった。音楽好きになったのは、母親の絵美(えみ)さんが歌謡曲やクラシックなどさまざまな音楽をCDで聞かせたからだという。その中で初めて好きになった曲が美空ひばりの「川のながれのように」。低音が大人っぽく、不思議なことに少女が歌っているというのに「人生の詩」が素直に伝わってくる。歌い始めた5歳の頃、慰問に行った老人ホームで、美空ひばりを真似してシルクハットで歌うと、お年寄りたちが涙ぐんで喜んでくれたという。さらに、「花は咲く」では会場からも歌の和が広がり、前半のステージの最後に歌った賛美歌「アメイジング・グレイス」の伸びやかな歌声は、まるで天まで聞こえるようで、会場は大きな拍手に包まれた。「今まで見えなかった恵は今は見える」…その歌詞は、彼女自身の今の素直な気持ちではないだろうか？

前半のステージの後、母親の絵美さんのトークのステージに移った。仮死状態で産まれて2日後に失明したという英理さんに、何度も何度も「ごめんね」と言い続けたという。ほとんどの保育園で入所を断られ、それでも、やっと入所できた保育園で「ボランティア募集」のチラシを見て、すぐに二人で老人ホームへ慰問に行ったというからすごい。清楚ながらも前向きな力強さが、この人にはあるらしい。英理さんの夢は子供から大人まで楽しめる曲を歌うことという。そして、母親である自分の夢は「大人になっても、英理がいつまでも歌ってくれること」と目を輝かせる。そして、「その間、いろいろな人に助けられていくでしょう」と素直な感謝の気持ちを明かしてくれた。

そして、後半の英理さんのステージに入った。開口一番、「お母さんのトークに感動しました」と。不思議な親子だ。気負いもなく、親友のように自然に互いに励ましあっている。ステージは「翼をください」やアナと雪の女王の「ありのまままで」と、大人も子供も親しめる曲が続き、最後に歌った曲は「みらい」。この曲は、英理さんが、9歳の時に初めて作詞・作曲したオリジナル曲だ。「心の目を開いたら 明るい未来が待っているから 過去、現在、未来 みんな歩いてゆけるよ～ みんなで未来の扉をその手で開けよう」…この歌の終了後、会場中から歓声が上がった。そして、「アンコール」の手拍子。みんな心が揺さぶられたのだ。この曲は東日本大震災被災地の人々への応援歌。「私の目は見えませんが、心の目を開いてこの励ましの曲を作りました」と、さらりと言う。この歌を聞いた被災者の方たちから、「下ばかり見てられないな」と声をかけられたそうだ。

アンコール曲の「七色の夢」も英理さんが作詞・作曲したオリジナル曲。「明日に向かって生きていこう♪ 希望に向かって♪♪ 好きな空のことを考えて」…この曲にも会場中が歓声に沸いた。この佐藤絵美さん、英理さん親子には、はかりしれない苦労や悲しみがあつたにちがいない。でも、それらを感じさせない。とにかく、二人とも、底抜けに明るい。会場にいた同じ全盲の子供を持つお母さんからの質問にも、ていねいに答えていた。きっと、このコンサートから勇気と希望をもらっただろう。いや、会場中がもらったにちがいない。この日は、単に全盲の少女のコンサートというのではなく、彼女の歌に詩に素直に心が震えた…。



野木町社会福祉協議会長表彰・感謝状受賞者

【表彰】

- ◎社会福祉団体及び社会福祉施設等の役職員
 - ・山中 丑松 様
- ◎援護功労者
 - ・岡村 好江 様
- ◎団体及び施設
 - ・卯ノ木クラブ 様
- ◎社会福祉事業協力者等
 - ・野木町商工会女性部 様
 - ・野木ライオンズクラブ 様
 - ・矢畑直売所 様
 - ・渡邊会計事務所 様



【感謝状】

- ・北島三郎後援会内長井みつる応援する会 様
- ・昇柳会 様
- ・日本ピストンリング労働組合 様
- ・ひまわり平成会 様
- ・杏林製薬株式会社 様
- ・五家英子とみんなで楽しく踊ろう会 野木支部
(野木ひまわり・のぎコスモス・YOSAKOI 桜) 様

受賞された皆様おめでとうございます！

【アンケートの一部をご紹介します】

お母さんが愛情をもって厳しく育てたところが立派だと思いました。私にも障がいのある娘がいるのですが、甘やかせて育ててしまったと反省しています。佐藤さん親子、これからも応援します。
(50代・女性)



音響がよく響いて澄んだ歌声に感動しました。これまでの努力、頑張り、計り知れませんが素晴らしいひと時を過ごせました。ありがとうございました。天真爛漫さにも感動。お母さんの感謝する心構えも偉いと思いました。
(60代・女性)



もう一度聞きたい感動のコンサートでした。
(60代・男性)

目の見えないのに、明るく前向きな気持ちに感動しました。教えられることがたくさんありました。毎日を大切に過ごそうと思いました。
(50代・女性)



いろいろな知っている曲もあつたし、自分で作詞・作曲した歌もあつてすごいと思いました。
(中学生・女性)

英里さんの声は低温がよく出ますね。美空ひばりの歌が合いますね。小6、中1で大人の歌が唄えるのは素晴らしい。しかもピアノ伴奏を弾きながらはすごい。作詞・作曲もなさることも素晴らしい。今後の大人への成長と共に音楽の精進をご祈念申し上げます。
(70代・男性)

【会場内には模擬店・販売コーナー・キッズコーナーなど開設されました】



会場には募金箱を設置し、皆様の募金と模擬店の一部を平成26年広島県大雨災害義援金として、被災地へ送らせていただきました。

平成26年度
赤い羽根共同募金にご協力いただき
ありがとうございました。



法人募金協力事業所 (順不同・敬称略)

(株)日誠工業	寿工業(株)
(有)平澤製作所	坂本香料(株)野木工場
(株)ヒラサワ	野木神社社務所
(有)三田商会	(有)岩波興業
(有)山田製作所	弘電商事(株)古河支店
(有)渡辺塗装工業所	(有)丸イ瓦工業
フクダ工業(株)	(有)針谷工務店
杏林製薬(株)開発研究所	(株)国際企画
(有)釜屋商店	道浦工業(株)
(有)新栄化成工業	虎屋電機(株)野木店
東洋精工(株)	(株)ハリヤ
(有)川島自動車工場	(株)足利銀行野木支店
(株)長谷川工業	(有)峯造園
日本ピストンリング(株)栃木工場	浅野パッケージ(株)
(株)伊藤段ボール関東	(有)岩崎鉄工所
栄研化学(株)野木事業所	(有)館野造園
	(株)乃木鈴建設産業

平成26年度 赤い羽根共同募金実績表

募金(内訳)	協力(世帯)数	金額(円)
友 沼	378	151,500
松 原	714	272,800
新 橋	1,433	525,113
野 木	450	180,500
野 渡	351	140,900
南 赤 塚	528	211,200
中 谷	98	39,200
丸 林 東	1,030	416,700
丸 林 西	644	258,400
潤 島	536	213,900
若 林	190	79,400
佐 川 野	241	100,300
川 田	150	60,000
戸別募金合計	6,743	2,649,913
街 頭 募 金	2ヶ所	33,215
職 域 募 金	2ヶ所	5,801
法 人 募 金	33社	177,900
設 置 募 金 箱	7ヶ所	56,128
利 息	-	136
総 合 計		2,923,093

みなさまからご協力いただいた募金は、地域福祉活動に使わせていただきます。

- 県内福祉施設等への配分
(県配分委員会により配分先や金額が決定され、栃木県内の福祉施設へ配分されます。)
- 野木町地域福祉活動への配分
 - ひとりぐらし高齢者の交流事業
 - 学童・生徒V普及事業他

貸付制度のご案内

教育支援資金 (教育支援費・就学支度費)

この制度は、栃木県社会福祉協議会でおこない、他資金からの借入れが困難な低所得者世帯に属する者が学校教育法に規定する高等学校、大学、または高等専門学校に就学するのに必要な経費及び入学に際し必要な経費を貸付するものです。

なお、貸付利子は無利子で、償還期限は20年以内です。

※貸付には、世帯の所得制限等の貸付要件がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

※他制度が利用できる場合は、そちらが優先となります。

(例 日本政策金融公庫の国の教育ローン、母子寡婦福祉資金貸付 他)

◎修学資金

資金種類	貸付限度	措置期間	償還期間	貸付利子
就学資金	高校……月35,000円以内 高専……月60,000円以内 短大……月60,000円以内 大学……月65,000円以内	卒業後 3ヶ月以内	措置期間経過後 20年以内	無利子
	就学支度費			

◆問い合わせ先……野木町社会福祉協議会事務局 ☎0280-57-3100

又は、地域の民生委員児童委員まで

ボランティア活動保険のお知らせ(保険料が変更されています)

ボランティア活動への行き帰りも保障されます

	ご加入プラン・補償金額			
	Aプラン	Bプラン		
ケガの補償	死亡保険金	1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の 手術	6,500円	10,000円
		外来の 手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
賠償責任 の補償	賠償責任保険金	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	
	基本タイプ	300円	450円	
年間保険料	天災タイプ※ (基本+地震・噴火・津波)	430円	650円	

【注意点】

- ※天災タイプでは、天災(地震・噴火・津波)に起因する被保険者自身のケガを保障しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象にはなりません。
- ◆補償期間の途中で加入される場合も年額をいただきます。なお、中途脱退による保険料の返戻はありません。
- ◆途中でボランティアの入替えや、ご加入プラン・タイプの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれか1口となります。
- ◆複数口加入の場合でも補償は1口のみとなります。

その他詳細はお問い合わせください。

※補償期間

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時までの1年間。中途加入の場合は、加入手続完了日の翌日午前0時から平成28年3月31日午後12時までとなります。



問合せ・申込先 野木町社会福祉協議会 ☎57-3100まで

『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

法律(弁護士)相談

- 相談日：奇数月の第3木曜日
午前10時～正午
3/19
 - 予約が必要ですので、下記までご連絡ください。
- 法律に関わる相談のある方

健康相談

- 相談日：毎月第3金曜日
午前9時30分～11時30分
2/20・3/20
- 健康管理等に関する相談のある方

心配ごと相談

- 相談日：毎週第1・第3水曜日
午前10時～正午
- 家庭の悩み・心配ごとのある方

介護相談

- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
- 介護に関する相談のある方

ボランティア相談

- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
- ボランティア保険の加入や、社会福祉支援活動等に関する相談のある方

生活資金・地域福祉権利擁護相談

- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
- 生活資金や日常金銭管理に心配のある方

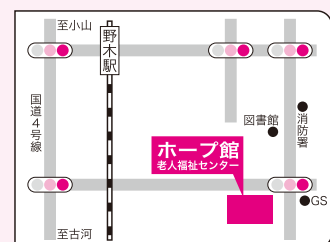
相談は

- 無料です
- 秘密は厳守いたします
- 法律相談は、事前予約が必要です

場所・問い合わせ先

野木町社会福祉協議会
(野木町老人センター内)

☎0280-57-3100
FAX0280-57-3101





【第2回ひとりぐらし高齢者の交流会】



野木町社会福祉協議会では、第2回ひとりぐらし高齢者の交流会を開催いたします。参加ご希望の方は、下記によりお申込みください。

◆日時：平成27年2月24日(火) 午前10時～午後1時

◆場所：ホープ館（野木町老人福祉センター）

◆内容：・オカリナ演奏 オカリナ花みずきの皆様

・「とっこねえの泣き笑い人生」～ごじゃっぺい一代記より～



井上 時子氏

◆参加対象者：町内在住65歳以上のひとりぐらしの方

◆申込定員：70名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

◆申込方法：申込受付は**2月6日(金)～2月16日(月)**です。

電話☎57-3100又は直接野木町社会福祉協議会(ホープ館)まで申し込んでください。

また当日、ホープ館(老人福祉センター)までの送迎を希望される方は、申込みの際、その旨をお伝えください。

善意の寄付

10月(3日～)

- ・野木ライオンズクラブ 様……………50,000 円
- ・ゼブラ株式会社野木工場 様…ボールペン 200 本
- ・匿名 様……………50,000 円



11月

- ・株式会社 CSI ジャパン 様……………20,000 円
- ・古河ヤクルト販売株式会社 様……………39,000 円
- ・渡辺たか子 様……………車いす 1 台
- ・ひまわり平成会 様……………11,946 円

12月

- ・七宝焼メルヘン会 様……………10,000 円
- ・図書館カフェ♪ 様……………1,657 円
- ・自治労栃木県本部 様……………30,000 円
- ・日本ピストンリング労働組合 様……………15,000 円
- ・株式会社池貝正一商店 様……………30,000 円

＊ありがとうございました！！＊

東日本大震災義援金のご報告

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災からもうすぐ 4 年を迎えようとしています。平成 27 年 3 月 31 日をもって受付が終了する東日本大震災義援金では、現在までにたくさんの方々から義援金をお預かりし、日本赤十字社栃木県支部を通して、被災地へ送らせていただきました。

平成 23 年	・ 57 件	……………8,439,140 円
平成 24 年	・ 4 件	……………408,294 円
平成 25 年	・ 3 件	……………117,798 円
平成 26 年	・ 4 件	……………115,227 円

平成26年広島県大雨災害義援金のご報告

平成 26 年 8 月 19 日からの大雨等により広島県広島市において人的被害や住家被害が発生しました。

お預かりしました義援金は社会福祉法人広島県共同募金会を通して、被災者のみなさまに届けられます。

3 件 ……………41,912 円